

Rotary  *Weekly Bulletin*
KAKOGAWAHEISEI R.C.

加古川平成ロータリークラブ
会長代行 林 知宏
幹事 原田 哲人
広報小委員長 畠山 哲人
2680 地区ガバナー 阪上 栄樹

例会日／毎水曜日 12:30~13:30・例会場／加古川プラザホテル
事務局／加古川市加古川町溝之口 800 加古川商工会議所会館
Tel. 079-422-8000 FAX. 079-422-8100
ホームページ <http://www.k-heisei-rc.jp/> Eメール heiseirc@basil.ocn.ne.jp



2022~2023年度 RI会長 ジェニファーE.ジョーンズ

No. 1521 April 12, 2023

例会プログラム

第31回(4月 12日)

卓話

「ドローンについて」

鳥井 俊介会員

次週例会プログラム

(4月 19日)

「次年度小委員会」

次年度会長・幹事

例会当番 鳥井

次週例会当番 金川

前週例会報告



◊ ゲスト

◊ ビジター

◊ 出席率 会員数 17名 出席数 6名 欠席数 9名 出席率 40.00%
出席計算会員数 15名 3月 8日 補正出席率 80.00%

◊ 欠席者 9名 井上 金川 柴田 高田 原田 藤田 松野 宮宅 山本

◊ メーカップ 2023年3月25日 第6回規定審議委員会 林
2023年4月5日 東京城東ロータリークラブ 高田



★ 観桜例会

於；割烹 寿司 貞楽

RIテーマ イマジン ロータリー

本日の幹事報告

※ 例会欠席の時は必ず事前に事務局へ連絡！

※ 本日の食事；100万ドル

① 各RC例会変更のお知らせ

高砂RC 5月5日(金)→「休会」

5月12日(金)→5月14日(日) 家族移動例会 観劇「平成中村座姫路城公演」

5月19日(金)→休会【定款第7条第1節(d)による】

高砂青松RC 5月3日(水)→休会

加古川RC 5月2日(火)→例会取りやめ【定款第7条第1節(d)】

6月20日(火)→午後6時30分 最終例会のため 於；加古川プラザホテル2階

6月27日(火)→例会取りやめ【定款第7条第1節(d)】

② 回覧します

• The Rotary April (ロータリーマガジン誌)

• 中津平成ロータリークラブ週報、熊本平成ロータリークラブ週報

• 次年度ロースター作成資料 ※変更ない方は○印のある方は変更事項をご記入お願いいいたします。

• (公財)米山梅吉記念館より館報 2023 Vol. 41t、春季例祭のご案内、賛助会入会のお願い、100円
募金のお願い

• 移動夜例会会計報告

• (公財)PHD協会より PHD LETTER Vol. 152

③ Boxに月信、Rの友、2023年度地区研修・協議会のご案内を入れています。

④ 阪上ガバナー、安行ガバナーエレクトより榎会員に2023-24年度ロータリー財団委員会ポリオプラス小委員会委員の委嘱状が届いております。

⑤ 次週19日(水)の例会ですが、会場が「相生の間」に変更になります。お間違いないようにお願いいたします。又次年度小委員会を開催致します。次年度委員長の方は出席よろしくお願いいいたします。

⑥ 例会終了後に商工会議所B1で定例理事・役員会を開催します。

SONG TODAY

春が来た

作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一

春が来た 春が来た どこに来た

山に来た 里に来た、野にも来た

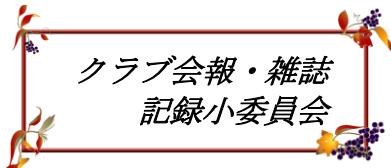
花が咲く 花が咲く どこに咲く

山に咲く 里に咲く、野にも咲く





美味しい料理と美味しいお酒に皆さん満足、満足♪



世界中で活躍する「世界を変える行動人」

2023年4月

米国



ハワイ州カカアコ・エコ・ロータリークラブの会員は、運河で釣りや水泳を楽しめるようにするための水質改善活動の一環として、有益な微生物が多く含まれた 5,000 個の泥の球をワイキキのアラワイ運河に投げ入れました。土、糖蜜、米ぬかと水を混ぜて作った「元気ボール (Genki balls)」に含まれる活性バクテリアが、運河の底にある汚泥を消化・酸素化します。2022 年 3 月、クラブ会員とその友人たちを含む 200 人以上のボランティアが、「元気アラワイプロジェクト」による指導の下でボールを作り、その

3 週間後、発酵した「元気ボール」を運河に投げ入れました。この活動費用の一部を補うために、支援者らがボール 1 個につき 5 ドルを寄付。「大勢の子どもが参加し、運河上からボールを投げ入れるためにカヌーも使いました」と話すのは、クラブ会長のジェニー・ドーさんです。「エアホーンの音とともに、数百個のボールが一斉にアラワイ運河に投げ入れられました」

カナダ

カナダの都市、グエルフは、アフガニスタンやシリア、ウクライナなどからの避難民を受け入れるという UNHCR (国連難民高等弁務官事務所) との誓約に署名したカナダの 25 の地方自治体の一つです。12 月、グエルフ・トリリウム・ロータリークラブは、難民のために冬用衣類の寄付を募る活動を開始しました。人びとは喜んで寄付してくれた」とクラブ会長のアン・デイは言います。クラブがショッピングモールに設置した寄付箱には、70 着以上のコート、109 個の帽子、52 枚のスカーフが寄付され、その多くにはまだ値札が付いていました。クラブは

また、家電メーカーの Danby と提携して、新しい避難民のための家具や家庭用品を集めました。



15~20 トン

ハワイ島の海岸沿いに毎年打ち上げられる
ゴミの量

100 万人以上

1980 年以来、カナダが受け入れた難民

イタリア

ミラノ・ノルド・エスト・ブレラ・ロータリークラブは、乳がん啓発のため、アート出版社と協力して、乳がん手術を受けた女性を題材にした写真集を制作しました。「ボディペインティングによって手術の傷跡や自身の過去を乗り越えたことを示しています」と話すのは、クラブ会員のステファノ・メルクリさんです。「このプロジェクトは、たとえ傷跡であれ、アートから生まれる美しさを再発見することを目的としていました」。同クラブが協力したのは、部族のボディペインティングに基づくスタイルのアーティスト、ステファノ・ペローニさんと、環境に優しい素材を使用している書籍会社イル・ランダジオ・エディツィオーネです。クラブは500 冊の限定版を印刷し、それらを販売して地元の Susan G. Komen 乳がん財団のイタリア支部のための資金を調達しています。



英国



コインを入れると動き出すからくり装置を使って、伝説的なスコットランドの機関車を楽しみながら、慈善のために数千ドルを調達することができます。インバネス・ロッホ・ネス・ロータリークラブの元会長ケン・ウィルソンさんは、2016 年、地元ショッピングセンターに「空飛ぶスコットランド人」のからくり装置を設置する取り組みを指揮。約 1 ドルを寄付すると、上下に動く車両を引っ張るエンジン車に乗るキルト姿の車掌さん、編み物をしてお茶を飲むカップルの乗客、飛行機のパイロット、そしてもちろん、音楽に合わせて尾を動かすネッシーといったキャラクターたちの複雑な装置が動き出します。クラブはこの装置のメンテナンスも行い、集まった約 27,000 ドルは毎月 350 ドル以上の補助金として使用できました。「この装置のおかげで、ロッホ・ネス（ネス湖）のロータリーは 60 近い地元慈善団体を支援できました」と、ショッピングモールの元マネージャーであるジャッキー・カディさんは言います。

55,700

2022 年に乳がんと診断されたイタリア人

西暦 565 年

「ネス湖の怪物」とされるものの
最初の目撃記録

ウガンダ



マルタ・ロータリークラブがウガンダで二つ目の小学校を建設したとき、少女たちの月経のニーズを考慮してトイレを設計しました。「こうした施設がないために、少女たちは学校に行くことを恥ずかしく思うことがあります。そのために、少女たちの出席や教育に悪影響が出ています」と、同クラブの会員で第 2110 地区パストガバナーのジョン・デ・ジョルジオさんは言います。ルウェロ地区の学校の建設は、ブエバジヤ・ロータリークラブと協力して実施されました。ブエバジヤ・ロータリークラブは「建設中にプロジェクトの監督に積極的に参加し、多くの現場視察を実施した」とジョルジオさん。マルタ・ロータリークラブはプロジェクトに約 6 万ドルを拠出し、マルタ政府が 14 万ドルの学校の費用の半分以上を負担しました。2014 年、クラブはビクトリア湖のノーズ島にも学校を建設しました。